

第 2 章

導 入 処 理

1. 会社情報登録

学習の要点

会社情報登録では、パソコンで財務会計処理を行う上で必要な会社名、住所、会社の会計期間などの基礎情報を登録します。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(1) 会社情報登録] をクリックする。



図2-1 社会情報登録

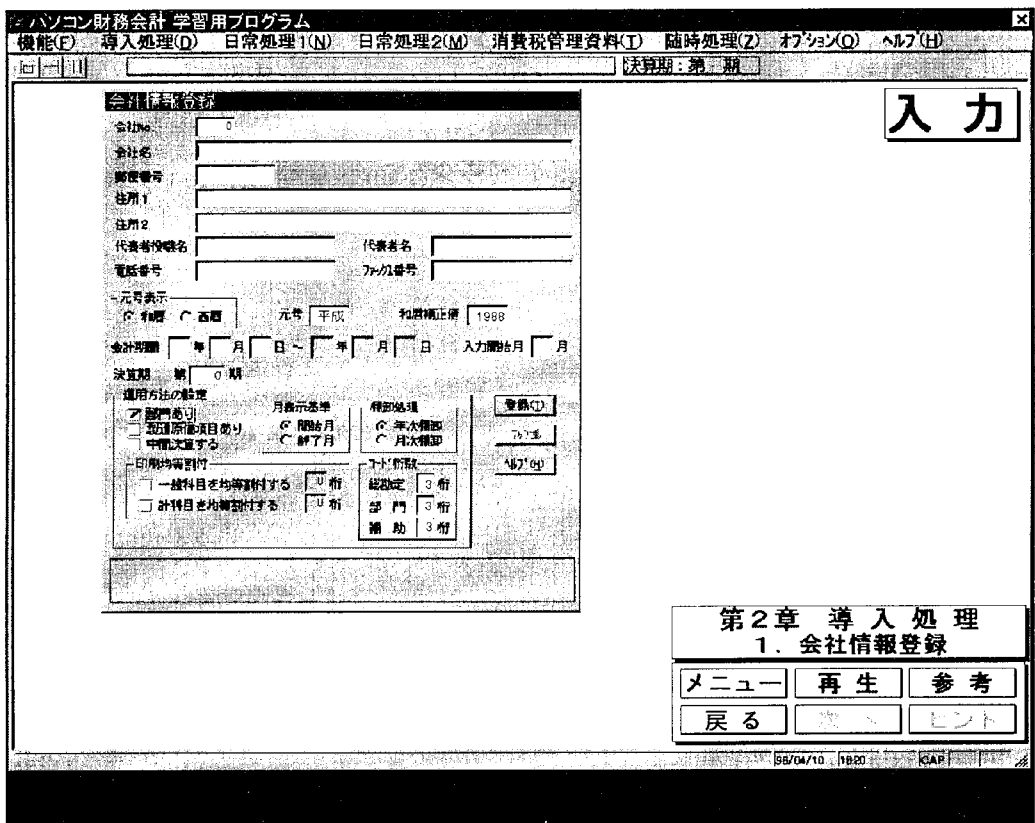


図2-2 社会情報登録

参 考

1. 入力開始月

会計期間の途中から財務会計ソフトを使用するときに、使いはじめる月を入力します。

2. 運用方法の設定

(1) 部門あり

会社を部門別に管理するときに設定します。部門を設定すると部門ごとの帳簿の作成が可能となります。

(2) 製造原価項目あり

製造業で製造原価項目を使用するときに設定します。

(3) 中間決算

中間決算をする場合に使用します。

- ③ 表2-1 会社情報登録項目の内容を入力する。
数字は半角で入力して下さい。

表2-1 会社情報登録

項 目	内 容
会 社 名	株式会社ハシモト
郵 便 番 号	229
住 所 1	神奈川県相模原市橋本台 32-12-8
代 表 者 役 職 名	代表取締役
代 表 者 名	山田太郎
電 話 番 号	0427-61-2111
フ ァ ッ ク ス 番 号	0427-61-9911
元 号 表 示	和歴
元 号	平成
和 歴 補 正 値	1988
会 計 期 間	8年4月1日~9年3月31日
入 力 開 始 月	3月
決 算 期	第10期

運 用 方 法 の 設 定	内 容
部 門 あ り	チェックしません
製 造 原 価 項 目 あ り	チェックしません
中 間 決 算 す る	チェックしません
月 表 示 基 準	開始月
棚 卸 処 理	年次棚卸
一 般 科 目 を 平 均 割 付 す る	チェックしません
計 科 目 を 均 等 割 付 す る	チェックしません
コ ー ド 桁 数 総 勘 定	3桁
コ ー ド 桁 数 補 助	3桁

参考 日本語入力モードにする方法の例

NEC PC9800 シリーズの場合 +
DOS/V の場合 +

- ④ 入力が終わったら、 ボタンをクリックする。
- ⑤ 会社情報登録の ボタンをクリックする。

2. 消費税基本登録

学習の要点

ここでは消費税の処理方法についての基本設定を登録します。

《操作》

- ① メニューバーから「導入処理」をクリックする。
- ② 「(2) 消費税基本登録」をクリックする。

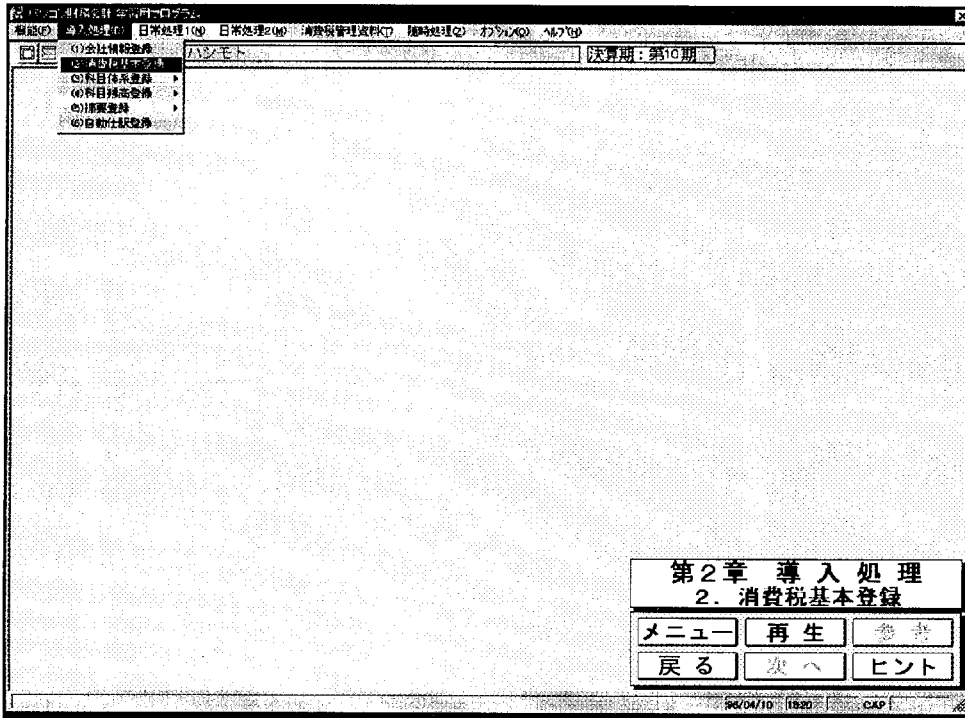


図2-3 消費税基本登録

③ 表2-2消費税基本登録項目の内容を設定する。

表2-2 消費税基本登録

項 目	内 容	備 考
計 算 方 法	原則課税	
控 除 方 法	個別対応方式	
主たる業種	—	入力しません
消費税積上計算	売上税額 しない	
	仕入税額 しない	
税処理一括変更	税込自動	

消費税基本登録

計算方法 原則課税 簡易課税

控除方法 個別対応方式 一括比例配分方式

主たる業種 卸売業 小売業 製造業等 その他業等

消費税積上計算

売上税額 しない する

仕入税額 しない する

税処理一括変更 税抜別段 税抜自動 税込自動

ヘルプ | 区分別 | 事業別 | 税区分 | [閉じる]

計算方法を選択して下さい

第2章 導入処理
2. 消費税基本登録

メニュー 再生 参考
戻る

96/04/10 1820 CAP

図2-4 消費税基本登録

④ 設定が終わったら、**閉じる** ボタンをクリックする。

参 考

消費税基本登録では、消費税計算に関する基本情報を登録しておけば、消費税の自動計算から、申告書の作成まで行うことができます。

1. 計算方法

(1) 原則課税

課税期間の納付すべき消費税額を、売上に係る消費税額から仕入れに係る消費税額を控除して算出する方法です。

(2) 簡易課税

課税期間の納付すべき消費税額を、売上に係る消費税額だけから概算して算出する方法です。

2. 控除方法

(1) 個別対応方式

明細一件一件の課税売上への対応・非対応を確認し、共通対応分のみ課税売上割合を元に課税仕入対応分を算出する方法です。

(2) 一括比例方式

略式の計算方法です。課税仕入全体を課税売上割合から課税売上対応分を概算する方法です。

3. 主たる業種

卸売業・小売業・製造業・サービス業等から選択します。

簡易課税適用の場合、課税売上に係る消費税額の内、課税仕入れに係る消費税額の割合はこの業種を元に決定されます。

4. 消費税の積上計算

消費税の積上計算を行うか否かを、売上と仕入それぞれについて選択します。

本来、消費税額は個々の取引を離れて、全体の課税売上に係る消費税合計及び課税仕入等に係る消費税合計から算出し直すべきものですが、取引ごとに本体価格とその消費税額を区分して領収している場合で1円未満の端数処理を行っている場合には、その端数処理後の金額の合計を当該課税期間の課税標準額とする方法が認められており、これを消費税の積み上げ計算といいます。

3. 総勘定科目名登録

学習の要点

ここでは総勘定科目の名称を登録します。財務会計ソフトでは、基本的な総勘定科目はあらかじめ登録済となっておりますので、それ以外の科目を使用する場合やコードを変更した場合に、この処理が必要となります。基本科目以外に使用する科目やコードを変更する時には、総勘定科目名登録画面で登録します。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(3) 科目体系登録] - [(2) 総勘定科目登録] - [(1) 科目登録] をクリックする。

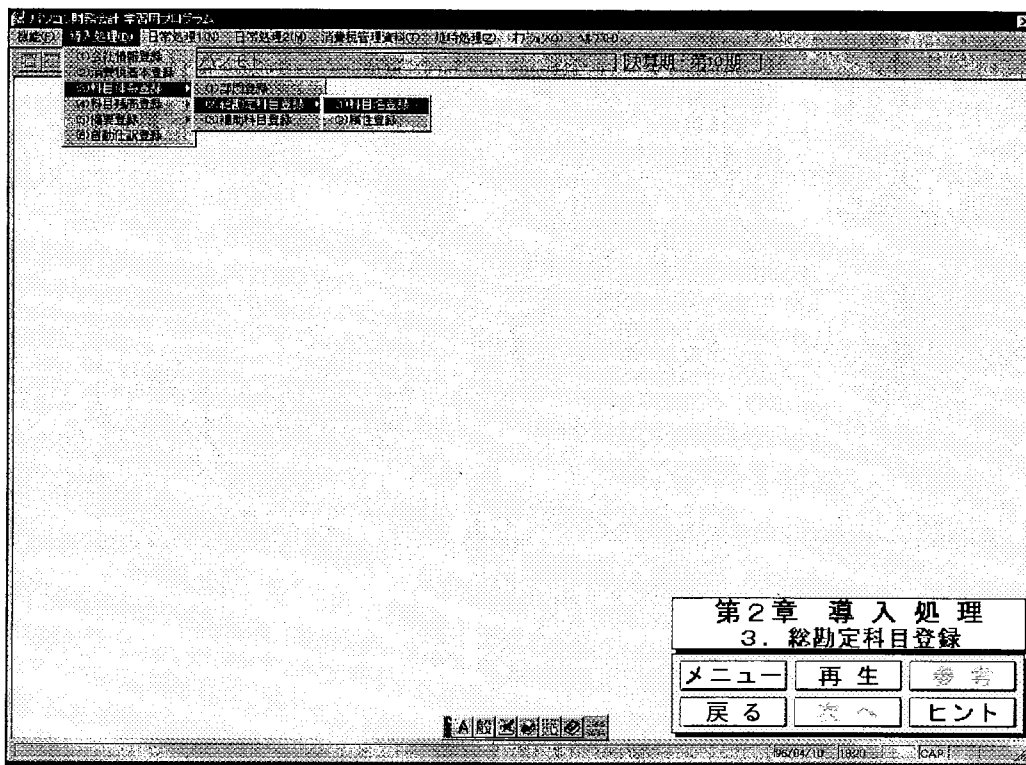


図2-5 総勘定科目登録 (1)

- ③ 表2-3 総勘定科目名の登録をする。未使用の科目名をクリックする。
つぎに総勘定科目欄をクリックし、科目名を入力する。

表2-3 総勘定科目名登録

コード	総勘定科目名	使用区分	貸借	計科目名
666	新聞図書費	使用	借方	販売及び一般管理費

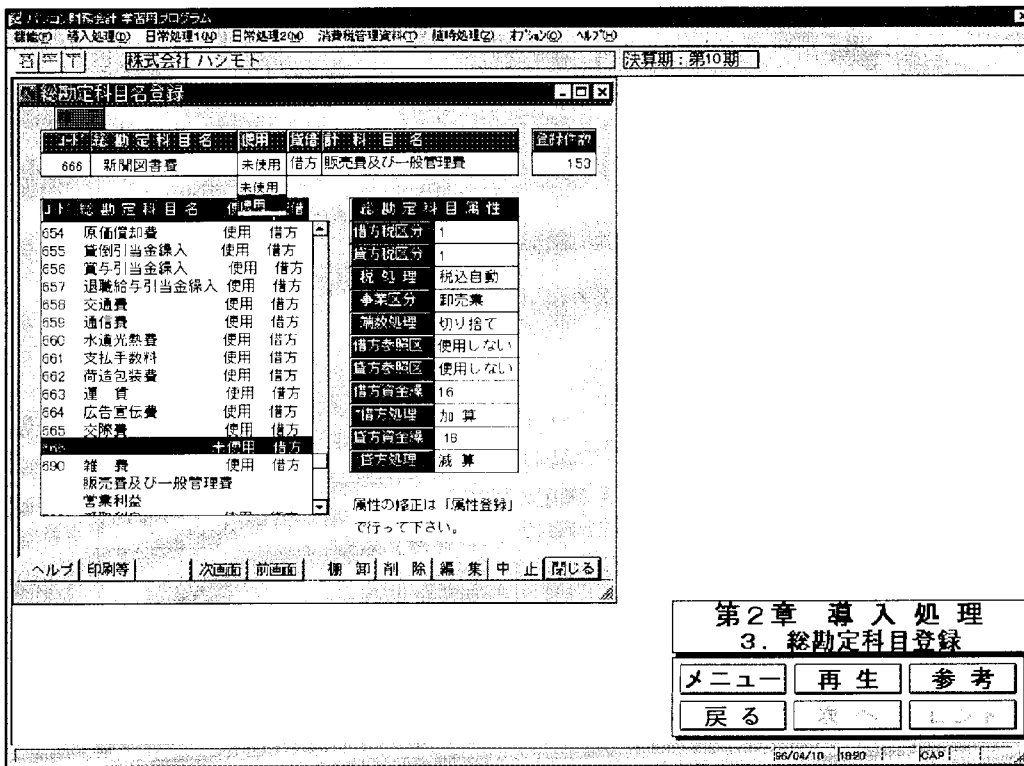


図2-6 総勘定科目登録 (2)

- ④ 入力が終わったら、**エンター** キーを押して確定する。
- ⑤ 使用区分の **使用** をマウスでクリックし **エンター** キーで確定する。

参 考

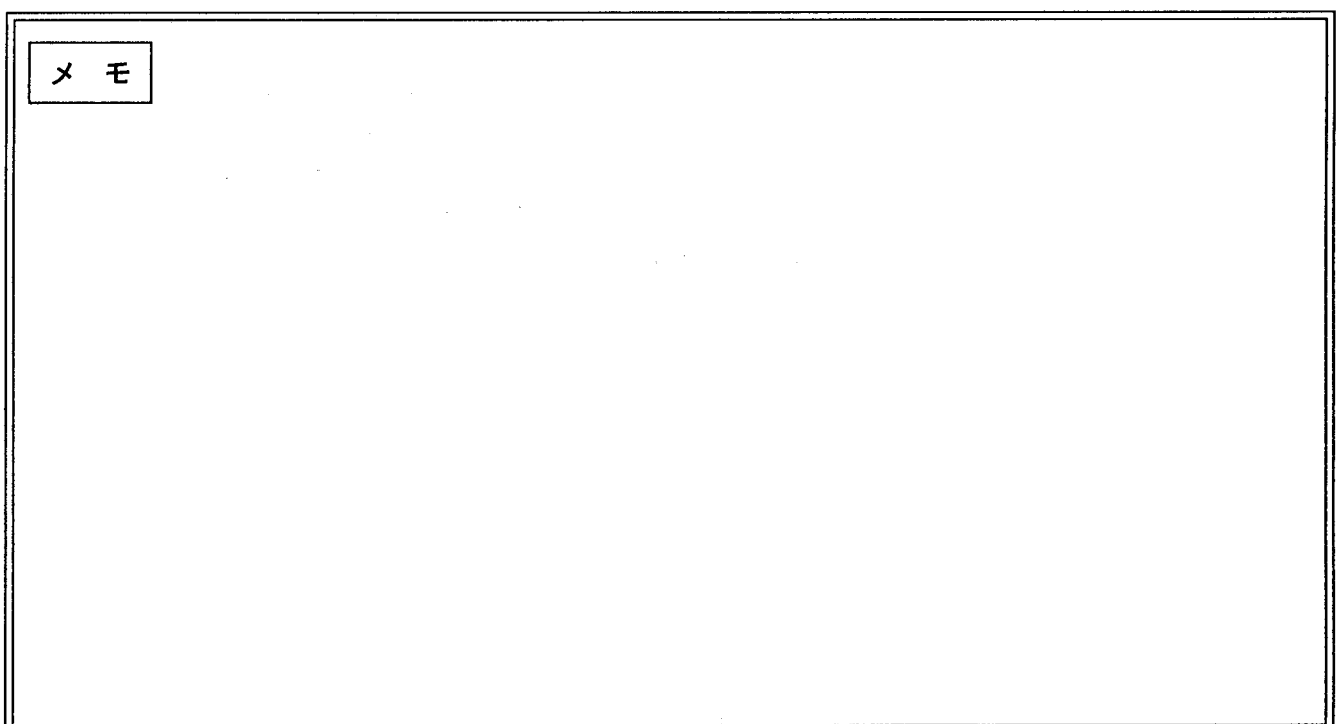
財務会計ソフトでは、あらかじめ基本的な総勘定科目名が登録されています。あらかじめ登録済みの科目に使用したい総勘定科目がない場合には、追加で登録することができます。

⑥ 総勘定科目名登録の **OK** ボタンをクリックする。



図2-7 総勘定科目名を登録

⑦ 設定終わったら **閉じる** ボタンをクリックする。



4. 補助科目名登録

学習の要点

ここでは、総勘定科目の内訳科目－補助科目を－を登録します。

補助科目を登録することにより、補助元帳の作成が簡単に行うことができます。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(3) 科目体系登録] - [(3) 補助科目登録] をクリックする。

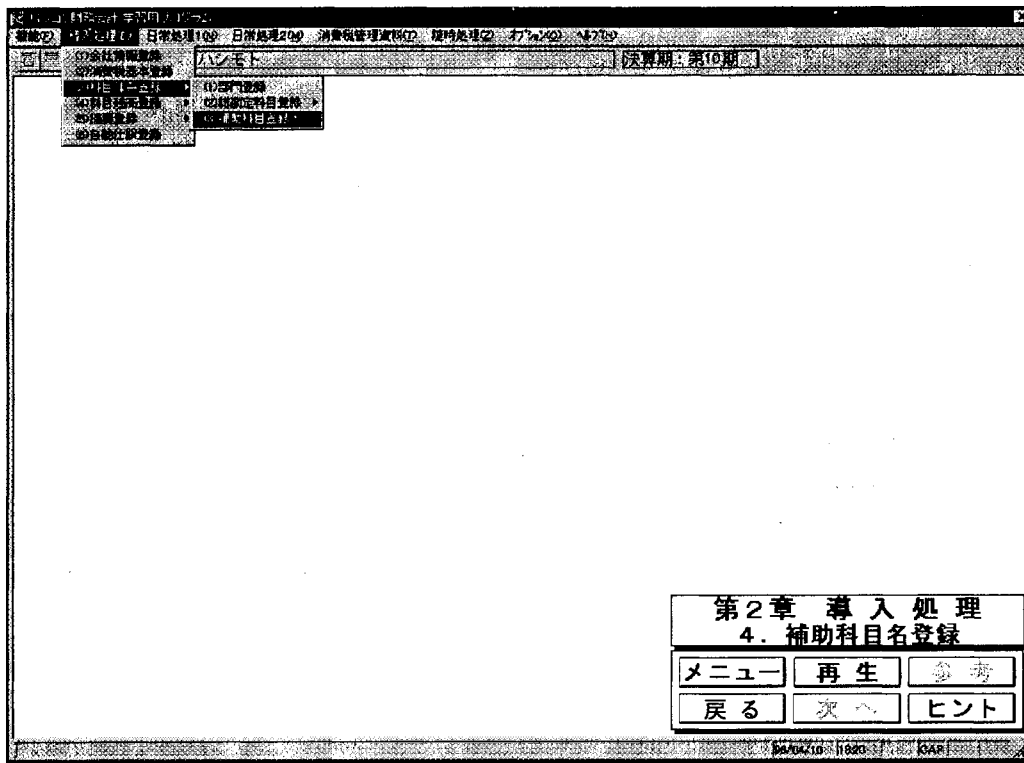


図2-8 補助科目名登録 (1)

- ③ 表2-4 補助科目の登録をする。総勘定科目コードを入力する。
つぎに補助科目コードと補助科目名を入力する。

表2-4 補助科目名登録

総勘定科目コード	総勘定科目名	補助科目コード	補助科目名
124	売掛金	1	株式会社マスモト

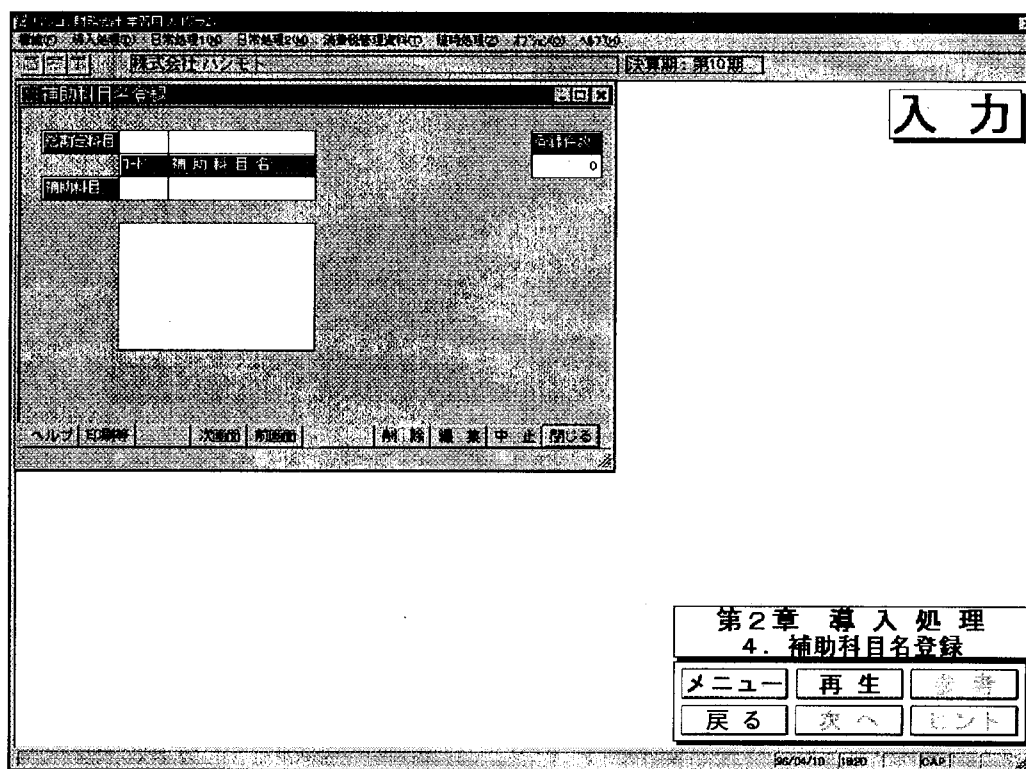


図2-9 補助科目名登録 (2)

- ④ 入力が終わったら、**エンター** キーを押し確定する。

- ⑤ **OK** ボタンをクリックし登録する。

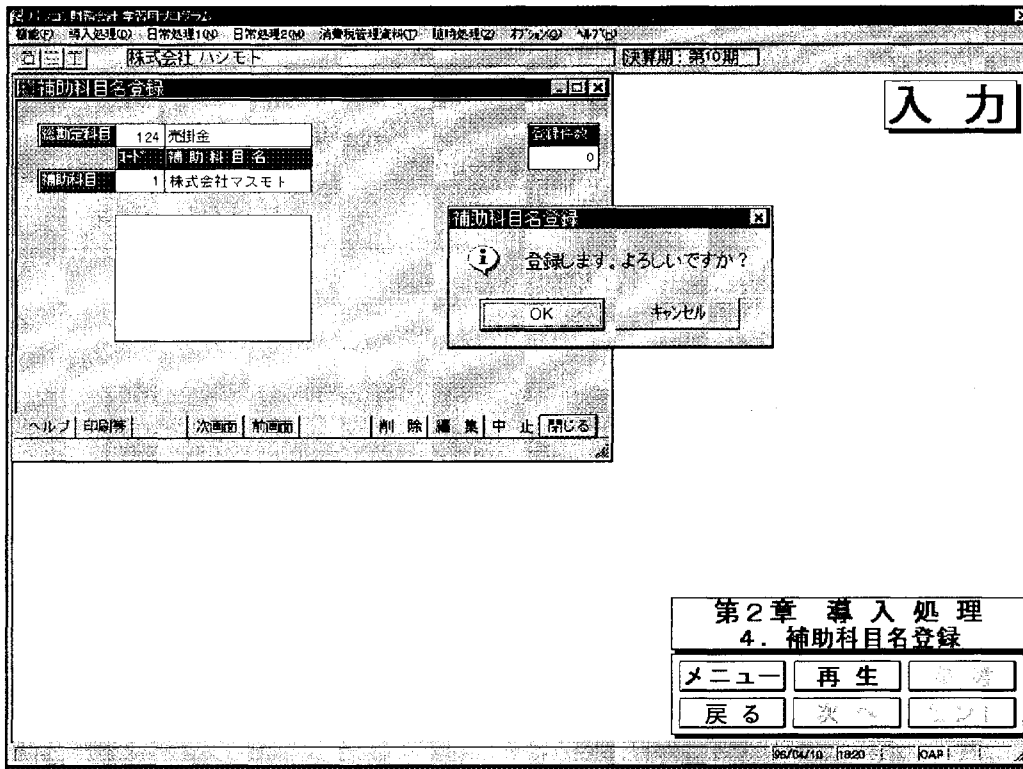
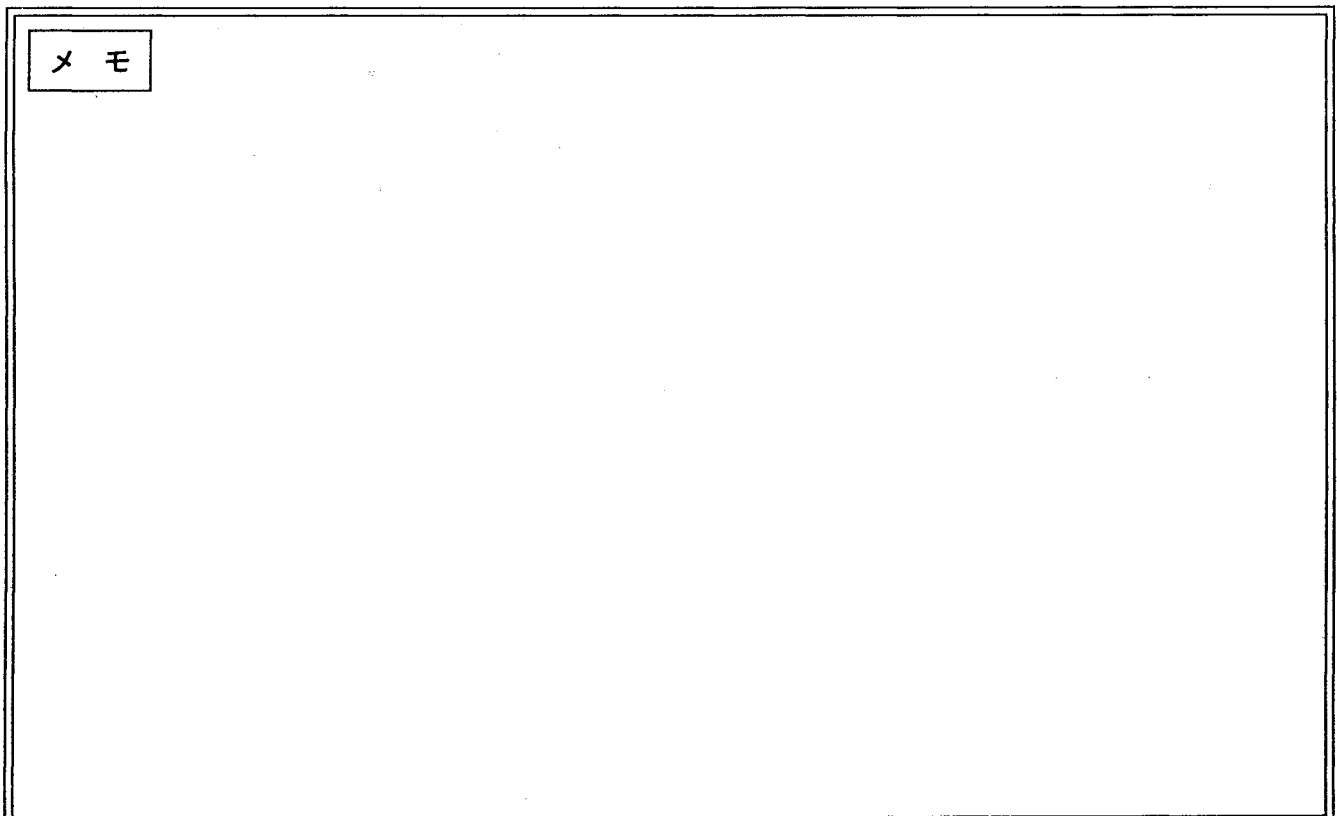


図2-9 補助科目名登録 (3)

- ⑥ **閉じる** ボタンをクリックする。



5. 全社総勘定科目残高登録

学習の要点

ここでは、財務会計を始めるときの全社総勘定科目の開始残高を登録します。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(4) 科目残高登録] - [(1) 全社総勘定科目残高登録] をクリックする。

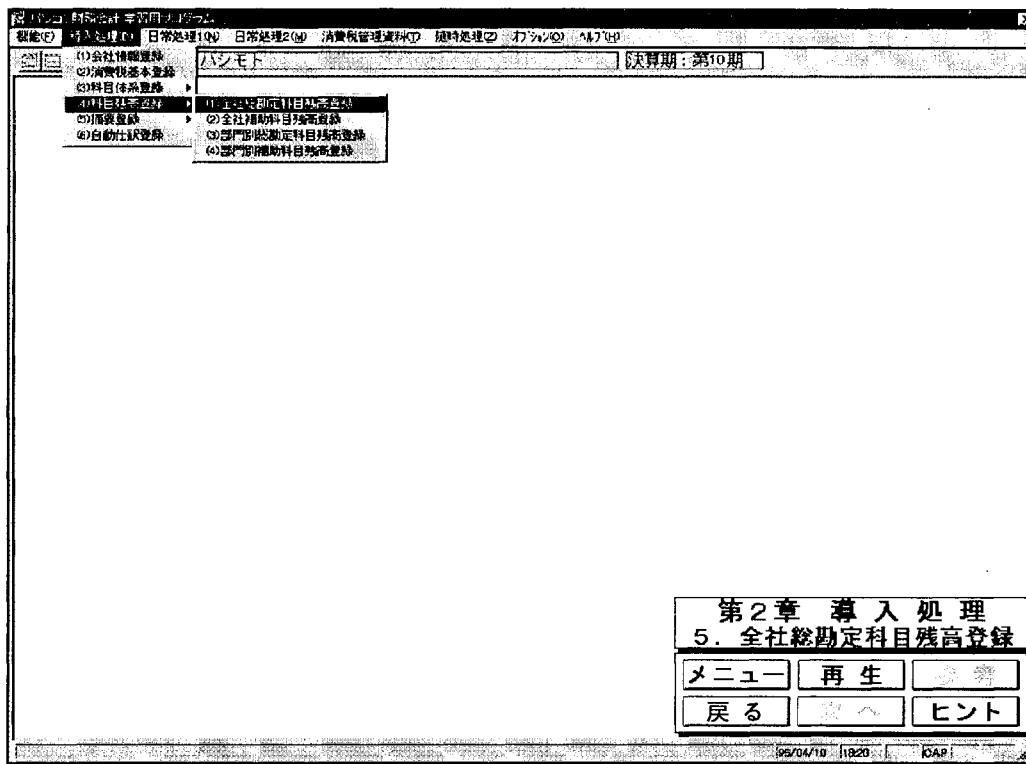


図 2 - 11 全社総勘定科目残高登録 (1)

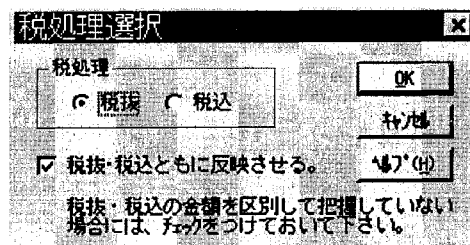


図 2 - 12 税処理選択

- ③ 税処理選択画面が表示されたら **税抜** をクリックしたのち、**OK** ボタンをクリックする。

参 考

税処理選択

開始残高を税抜きで入力するか税込みで入力するかを選択することができます。

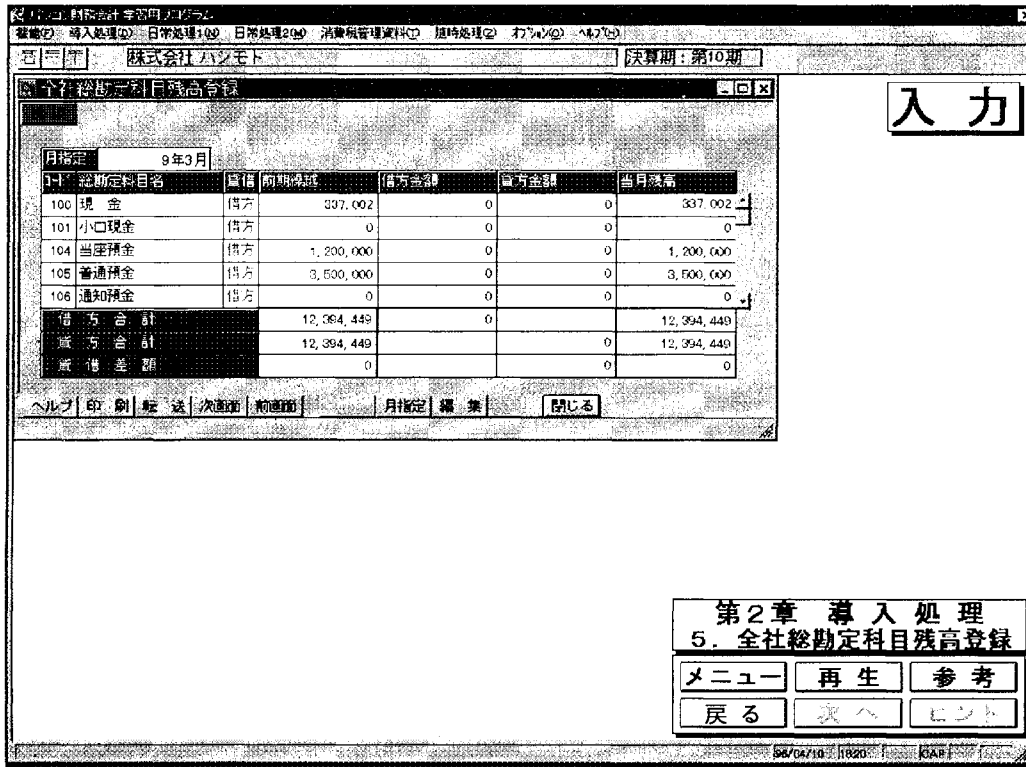


図2-13 全社総勘定科目残高登録 (2)

- ④ 表2-5 総勘定科目の開始残高金額を入力する。その後確定の **エンター** キーを押す。
 ※ 金額を入力する際、“,” (カンマ) は自動的につくため入力する必要はありません。

表2-5 総勘定科目の開始残高

総勘定科目名	総勘定科目の開始残高
100 現金	337,002

- ⑤ **閉じる** ボタンをクリックする。

参 考

開始残高登録

財務会計ソフトを使う上でのスタートの金額を入力します。
 通常は試算表等を参照し、入力します。

6. 全社補助科目残高登録

学習の要点

ここでは、財務会計を始めるときの全社補助科目の開始残高を登録します。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(4) 科目残高登録] - [(2) 全社補助科目残高登録] をクリックする。

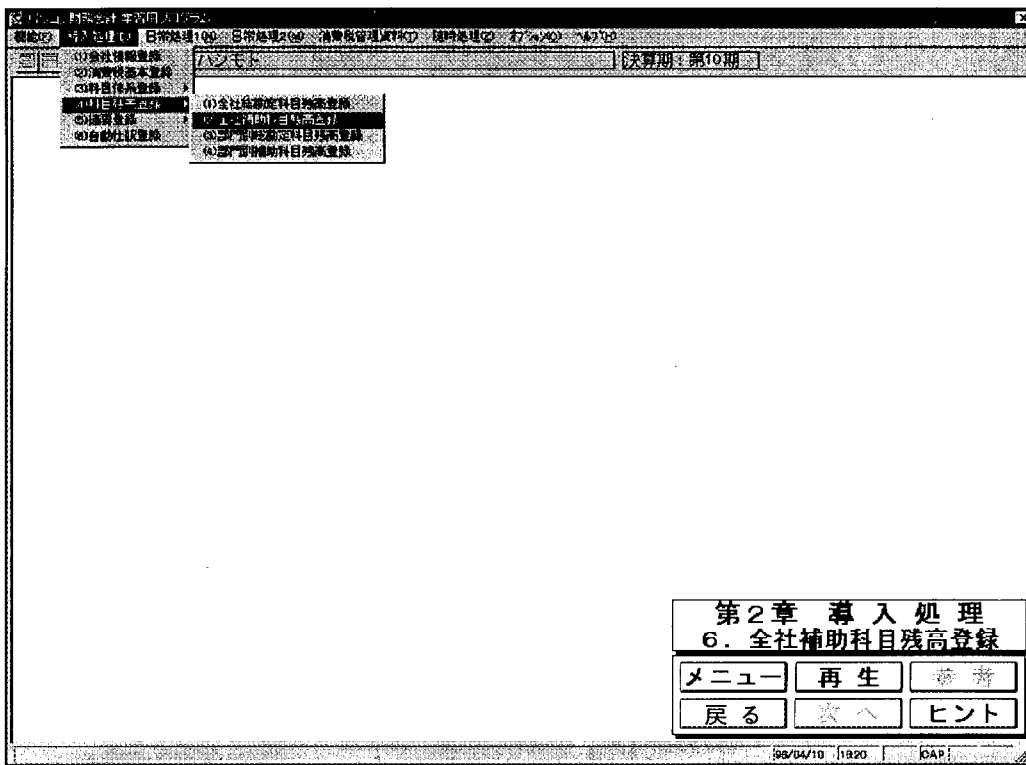


図2-14 全社補助科目残高登録 (1)

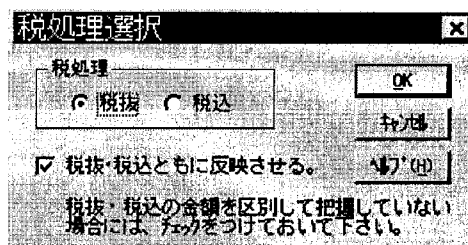


図2-15 税処理選択

- ③ 税処理選択画面が表示されたら **税抜** をクリックし、**OK** のボタンをクリックする。

参 考

税処理選択

開始残高を税抜きで入力するか税込みで入力するか選択できます。

- ④ 表2-6 補助科目残高登録の総勘定コードを入力する。
つぎに前期繰越の欄へ残高を入力する。その後確定の **エンター** キーを押す。

表2-6 補助科目残高登録

総勘定コード	総勘定科目名	補助科目コード	補助科目名	残高
124	売掛金	1	株式会社マスモト	375,000

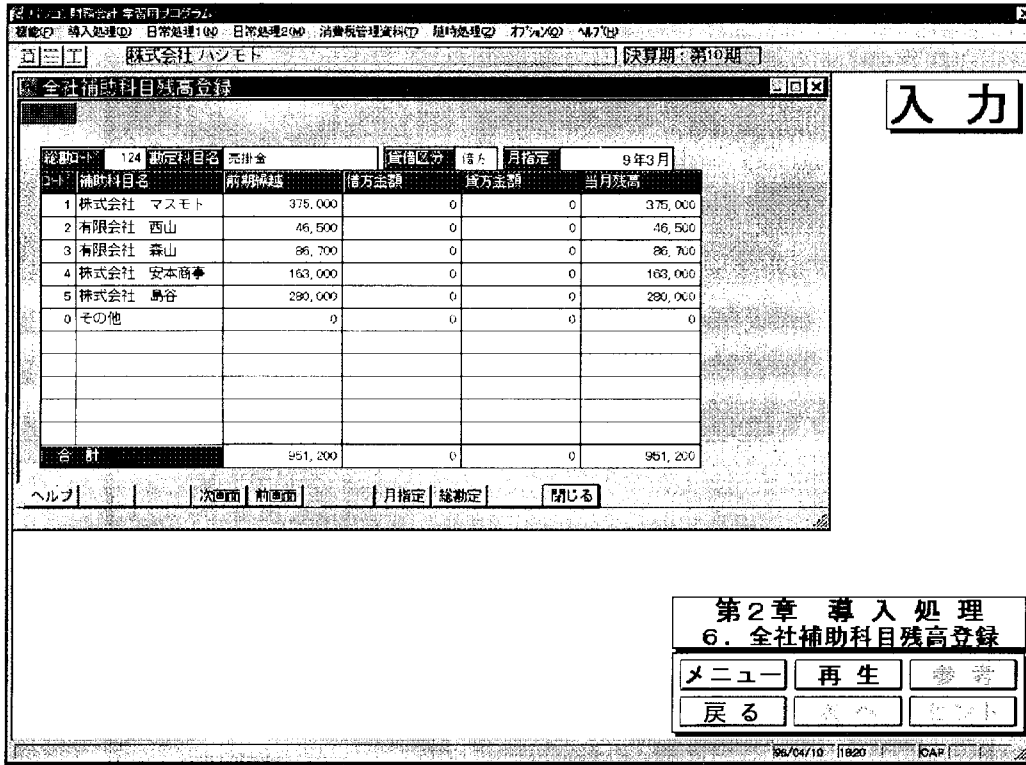


図2-16 全社総勘定科目残高登録 (2)

- ⑤ **閉じる** ボタンをクリックする。

7. 摘要名登録

学習の要点

ここでは、仕訳伝票の摘要を入力する際によく使用する摘要内容を登録します。登録した摘要内容は、仕訳伝票の入力の際にコード番号で呼び出し、摘要を入力することができます。

《操作》

- ① メニューバーから [導入処理] をクリックする。
- ② [(5) 摘要登録] - [(1) 摘要名登録] をクリックする。

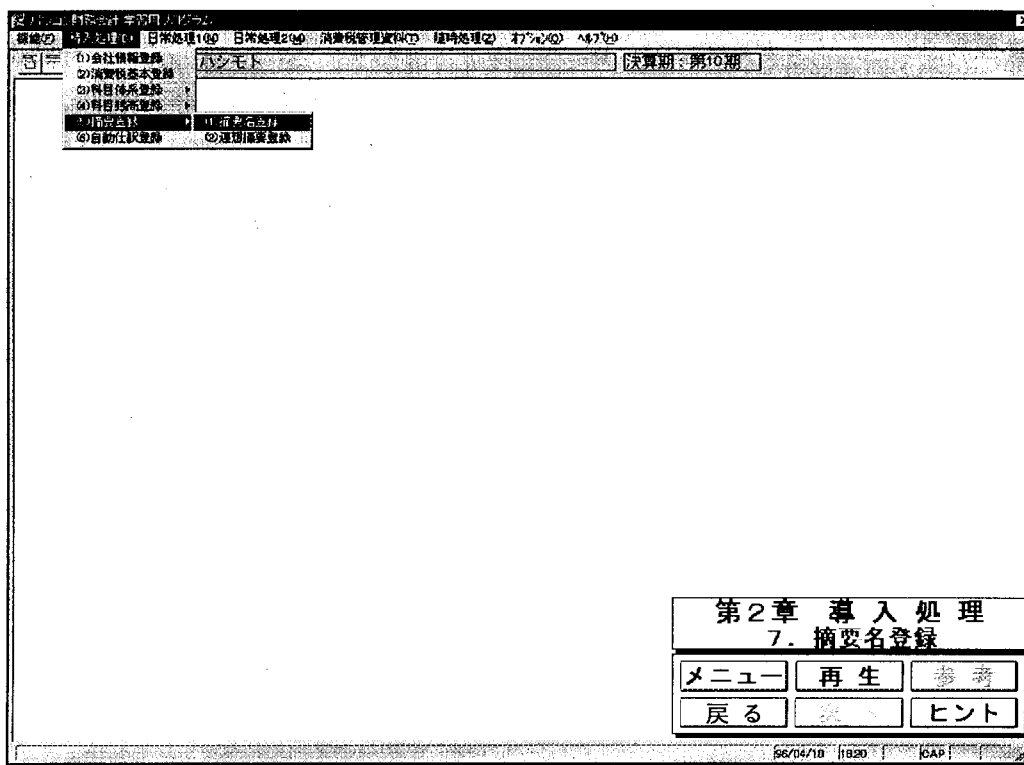


図2-17 摘要名登録 (1)

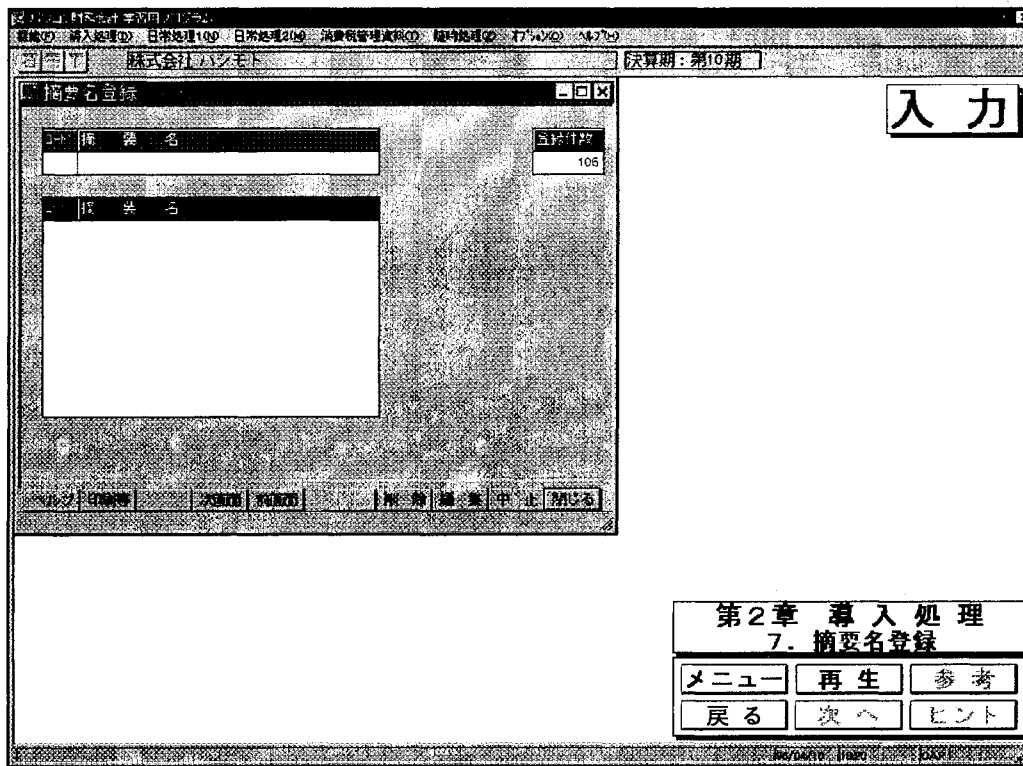


図2-18 摘要名登録 (2)

- ③ 表2-7摘要名登録のコード番号と摘要名を入力する。つぎに **エンター** キーを押し確定する。

表2-7 摘要名登録

コード	摘要名
1	掛代金として

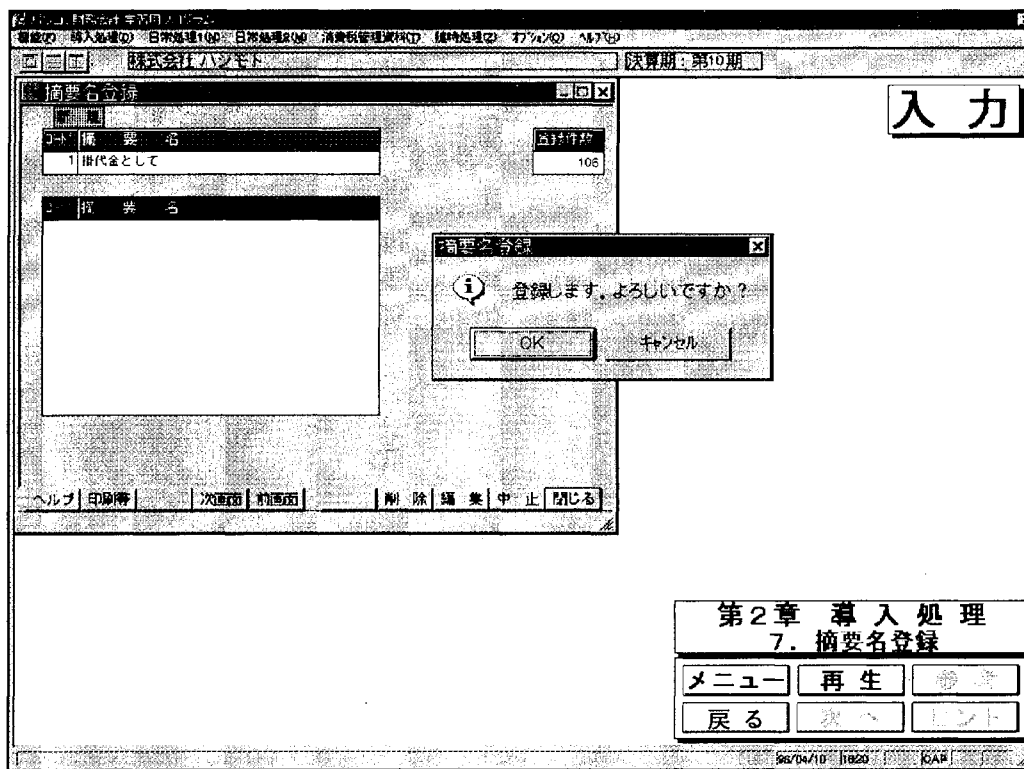


図 2 - 19 摘要名登録 (3)

- ④ 摘要名登録の **OK** ボタンをクリックし登録する。
- ⑤ **閉じる** ボタンをクリックする。

